

# 2009年3月期 第2四半期決算説明会

2008年11月19日



証券コード: 9060

URL:<http://www.logitem.co.jp>



**1. 2009年3月期第2四半期決算の実績**

**2. 通期の見通しと今後の取組み**



# 1. 2009年3月期第2四半期決算の実績

## 2. 通期の見通しと今後の取組み



# 2009年3月期第2四半期決算のポイント

**営業収益は前年同期比4.8%増、  
経常利益は同35.8%減、四半期純利益は同67.6%減**  
想定以上の原油価格上昇による燃料費の高騰が影響

## 既存事業の強化と新規事業の展開を積極化

バルク(粉体輸送)事業の拡大、岡山営業所の新設による中国地方への進出、  
福岡ロジテム(持分法適用会社)における川下物流(小売店配送センターの運営)の本格稼動

## 国内で培ったノウハウを生かし、 海外においても物流周辺事業を開始

ベトナムで工場内請負事業をスタート、  
タイで生産ラインの業務請負事業会社へ出資



# 2009年3月期第2四半期決算の概要

注) 利益率の増減は前年同期比ポイント  
(単位: 百万円、%)

	09/3上期			08/3上期	09/3上期
	実績	前年 同期比(%)	計画比 (%)	実績	計画 ※
連結営業収益	18,773	+4.8	+3.1	17,910	18,200
連結営業利益	366	-22.7	-8.3	474	400
(同利益率)	2.1	-0.6P	-0.1P	2.7	2.2
連結経常利益	247	-35.8	-5.0	384	260
(同利益率)	1.3	-0.9P	-0.1P	2.2	1.4
連結四半期純利益	69	-67.6	-30.5	214	100
(同利益率)	0.4	-0.8P	-0.1P	1.2	0.5

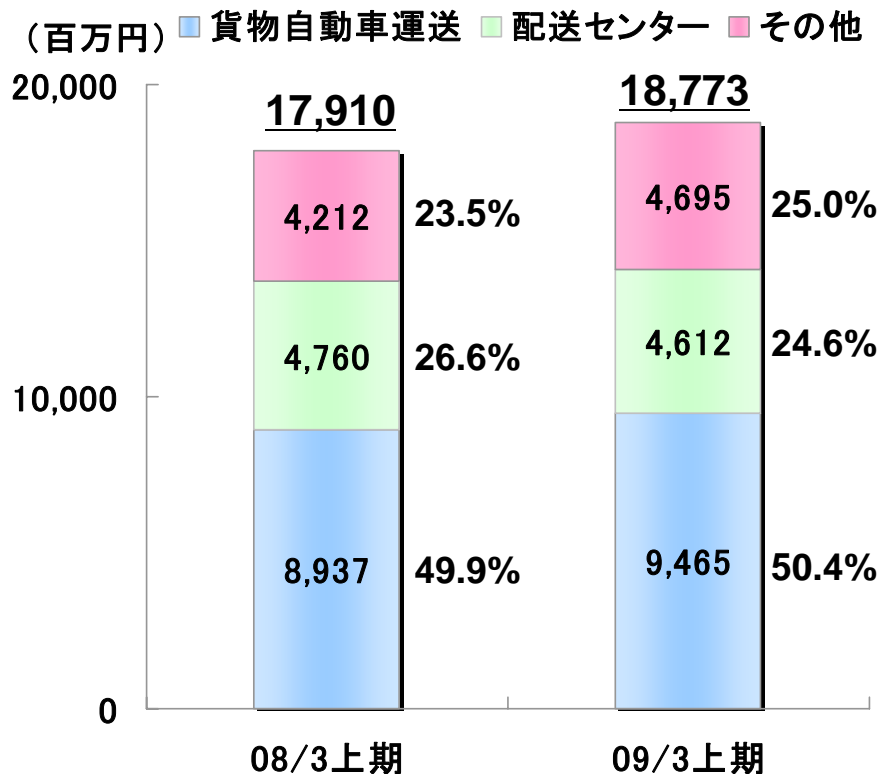
※期初計画数値

- ・08/3上期 海外関連会社TTMLレート(月末平均) 台湾: 3.66NT\$, 香港: 15.42HK\$, ベトナムNo.1・2・L&K・LVC: 120.50US\$, 上海物流・上海倉庫: 15.63RMB、タイ: 3.68BAHT
- ・09/3上期 海外関連会社TTMLレート(月末平均) 台湾: 3.40NT\$, 香港: 13.42HK\$, ベトナムNo.1・2・L&K・LVC: 104.61US\$, 上海物流・上海倉庫: 14.90RMB、タイ: 3.31BAHT



# セグメント別連結営業収益

## 貨物自動車運送事業とその他事業が営業収益を牽引



### ■ 貨物自動車運送事業は、前年同期比5.9%増収

- 日本ロジテムの既存得意先の配送エリアの拡大
- ロジテムベトナムNo.2の既存得意先との取引拡大

### ■ 配送センター事業は、同3.1%減収

- 日本ロジテムの既存得意先との契約終了  
⇒「その他事業」工場内請負業務として受注
- 国内インテリア関連の得意先の取扱量の減少

### ■ その他事業は、同11.5%増収

- 日本ロジテム、ロジテムエージェンシーの工場内請負業務の拡大
- ロジテムベトナムNo.1の旅客自動車運送事業の拡大

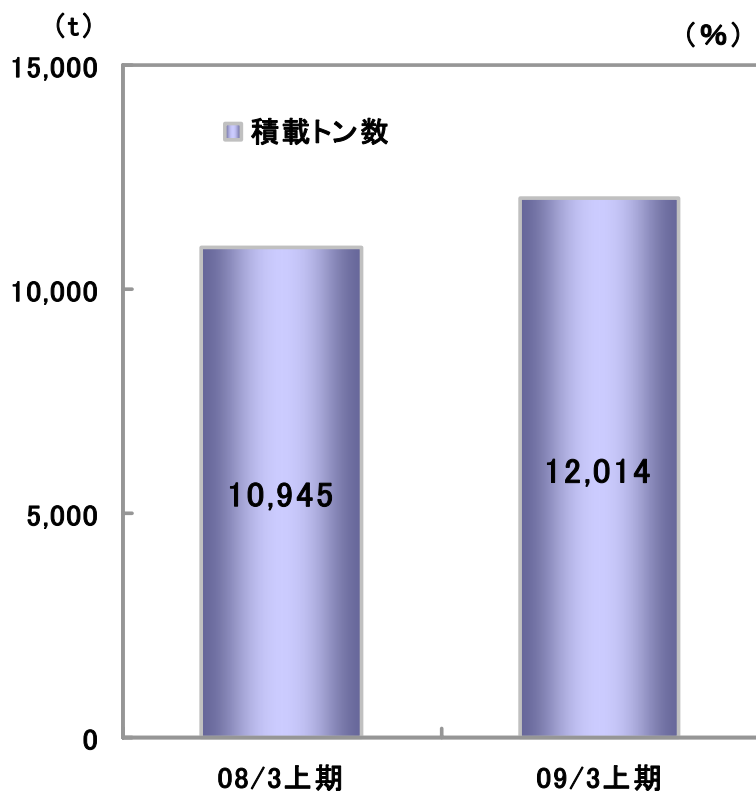


# 貨物自動車運送事業

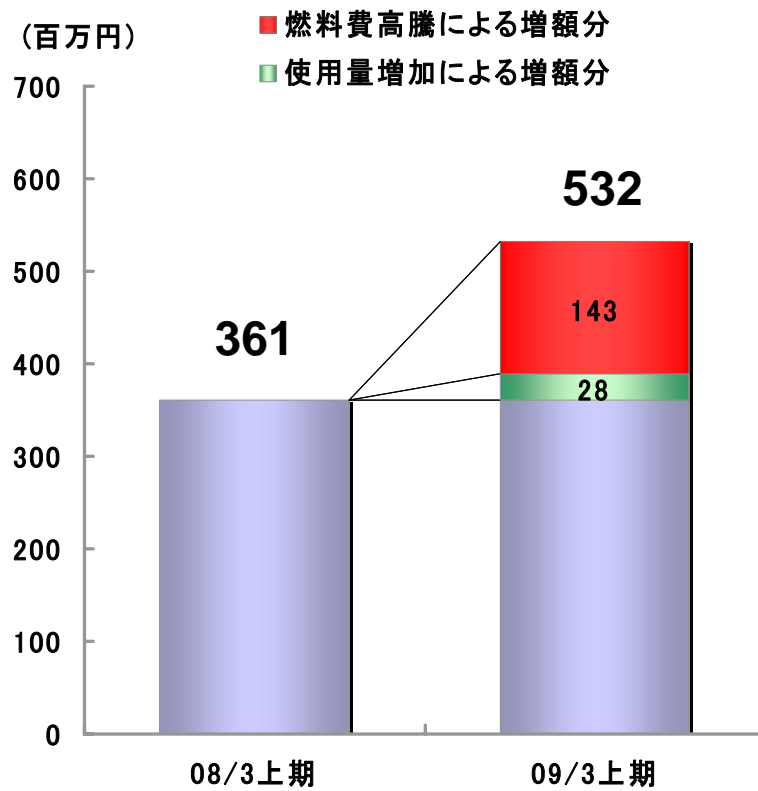
営業収益は前年同期比5.9%増収、営業利益は同27.1%減益  
輸送能力が9.8%アップも燃料費高騰により減益

保有・管理台数(1日あたり) +74台の1,554台

燃料費高騰により143百万円負担増



輸送能力 注)連結ベース、自車・協力車の合算数値

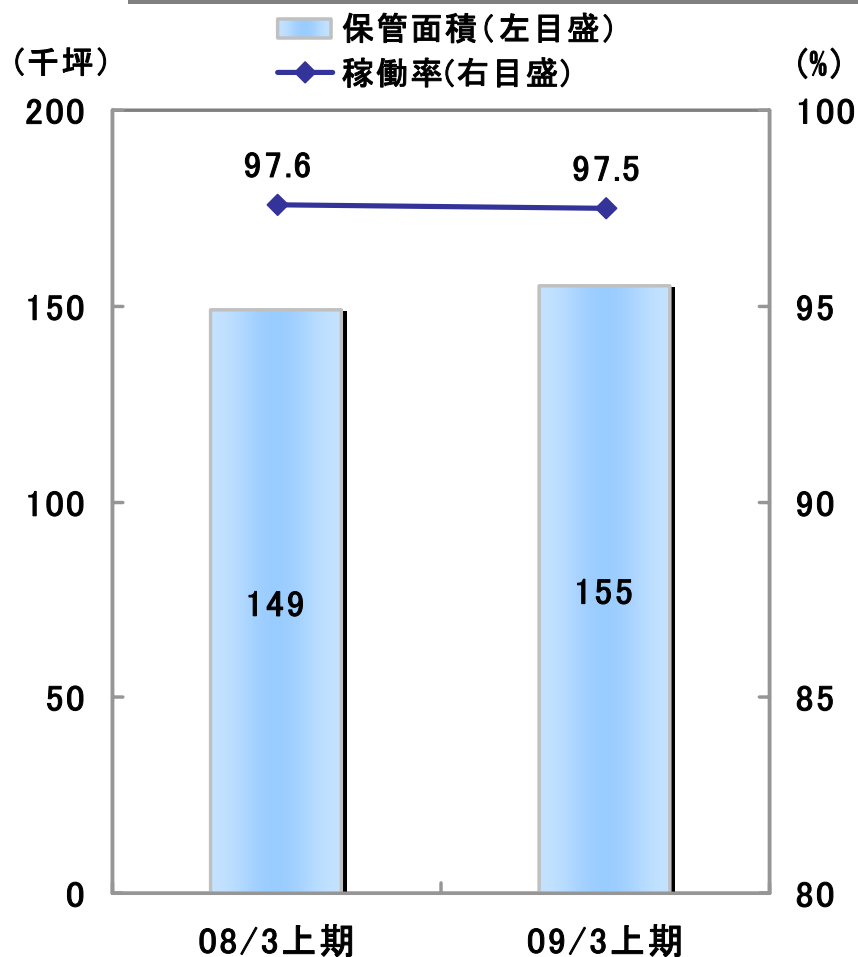


燃料費推移



# 配送センター事業

営業収益は前年同期比3.1%減収、営業利益は同10.7%増益  
稼働率は、横這いも保管・作業効率向上により増益



	08/3 上期	08/3 通期	09/3 上期
倉庫棟数	101	109	113

- ◆ 保管面積は、前年同期比4.3%増  
15万5千坪に増加
- ◆ 稼働率は、横這いの97.5%
- ◆ 一部得意先との契約終了、インテリア関連の得意先の取扱量低迷により減収
- ◆ 保管・作業効率の向上により増益

注) 賃借物件を含む





# その他事業

**営業収益は前年同期比11.5%増収、営業利益は同35.0%増益**  
**業務請負、旅客運送の他、販売、輸出入業務が拡大**

## 業務請負、人材派遣

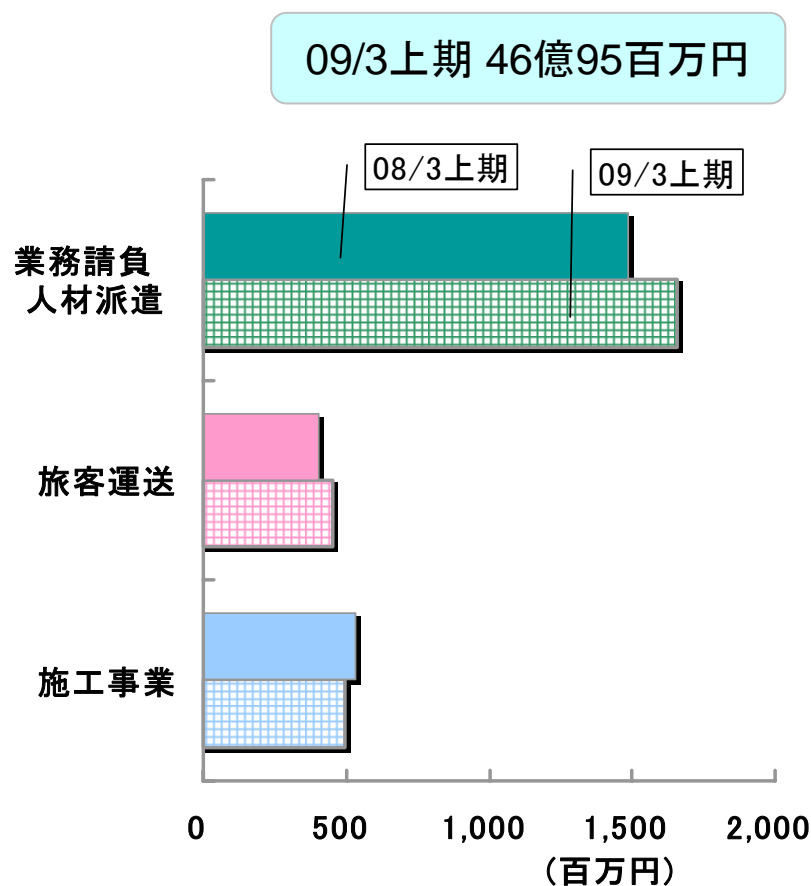
営業収益16億60百万円 (+ 11.7%)  
1億74百万円の増収

## 旅客運送事業

営業収益4億53百万円 (+11.9%)  
48百万円の増収

## 施工事業

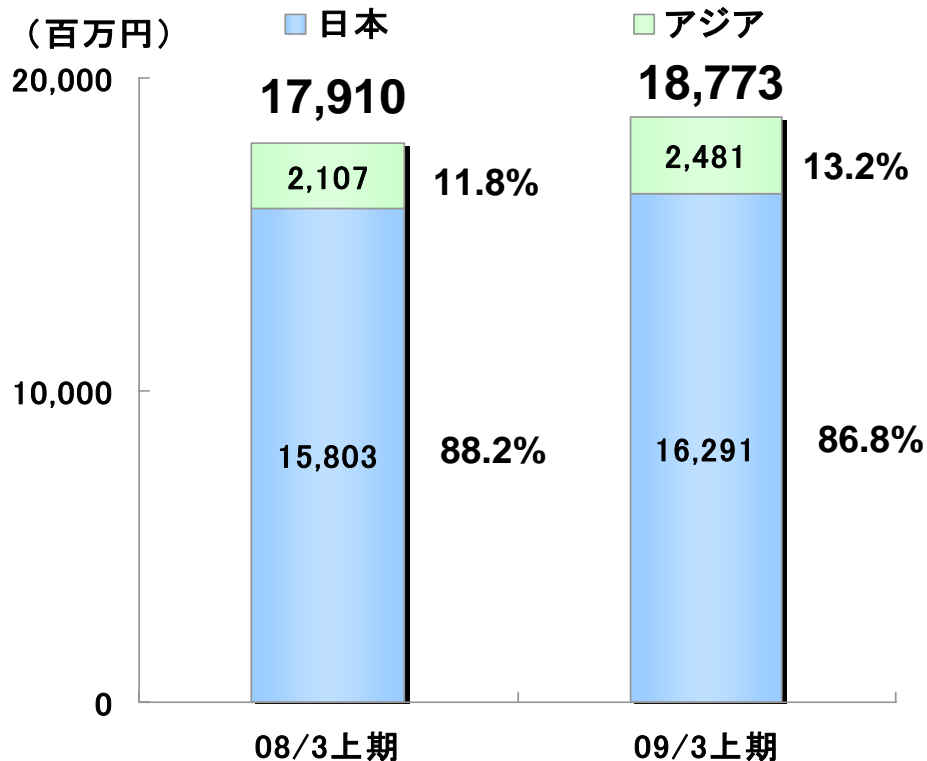
営業収益4億96百万円 (-7.3%)  
39百万円の減収





# 国際物流事業が続伸

海外売上高比率が13.2%に伸長



- ◆ ロジテムベトナムNo.1の旅客自動車運送事業の拡大
- ◆ ロジテムベトナムNo.2の既存得意先における取扱量の拡大
- ◆ ロジテムタイランドの施工事業の拡大

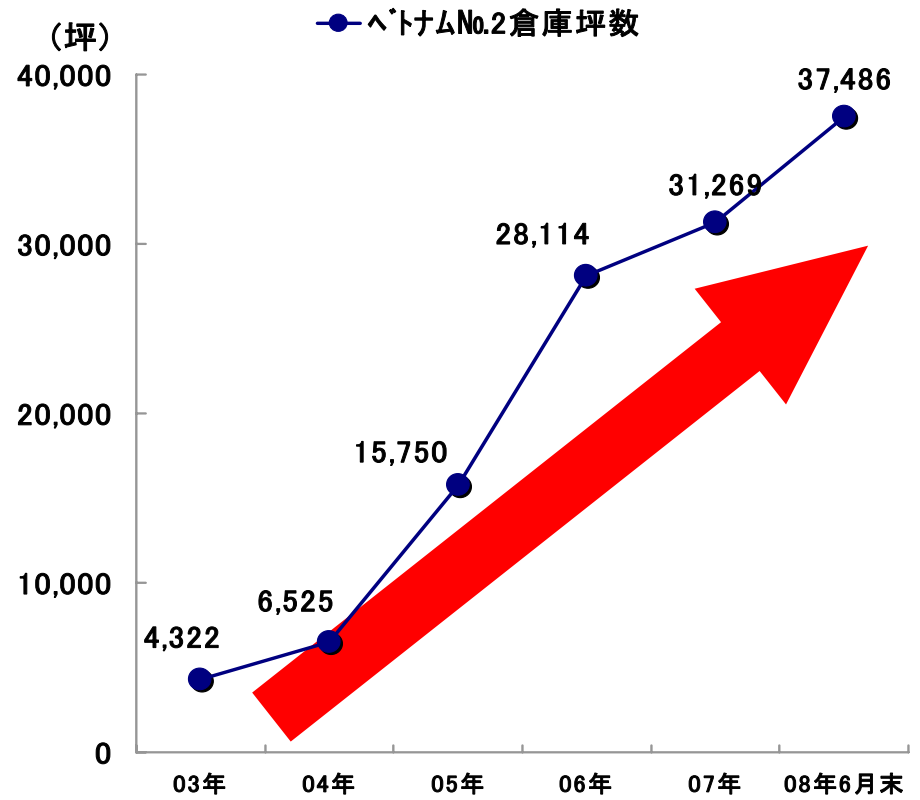
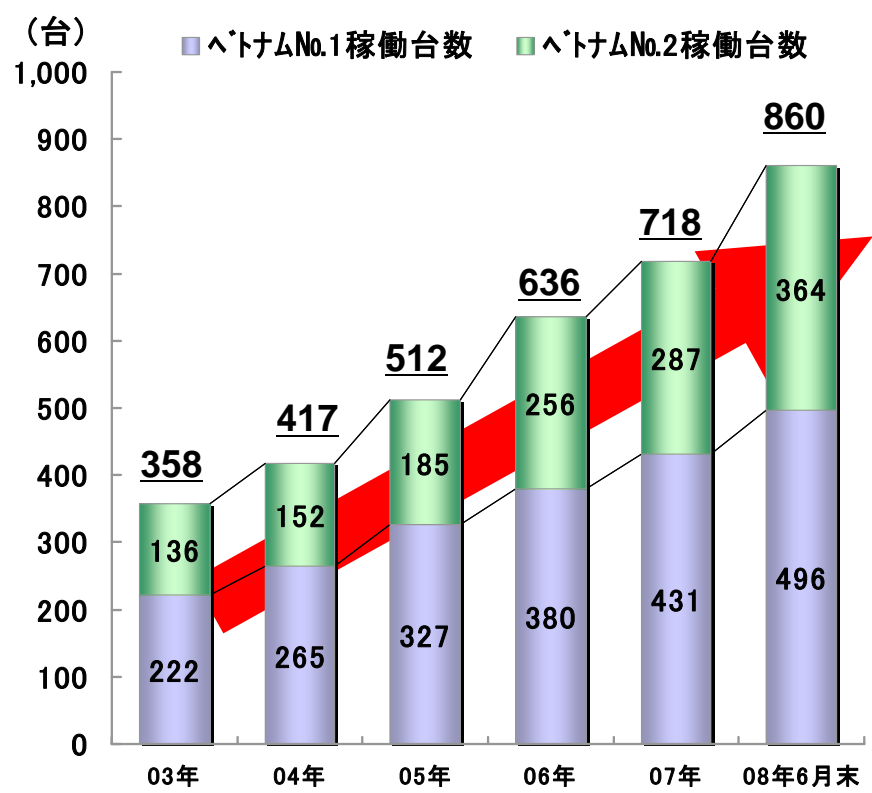
(注)

1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております
2. 各区分の属する国又は地域の区分は次のとおりであります  
・アジア・・・ベトナム、中国、台湾、タイ、ラオス
3. 海外売上高は、日本ロジテム及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります



# 増勢著しいベトナムの旅客および貨物事業

稼働台数は860台、倉庫坪数は37,000坪強へ



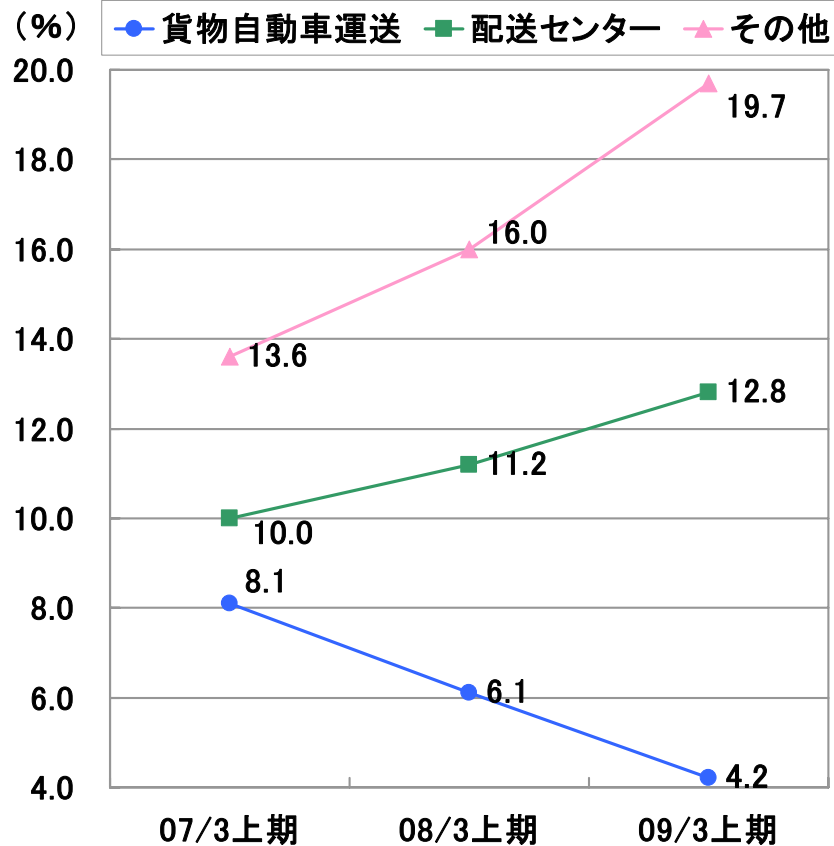
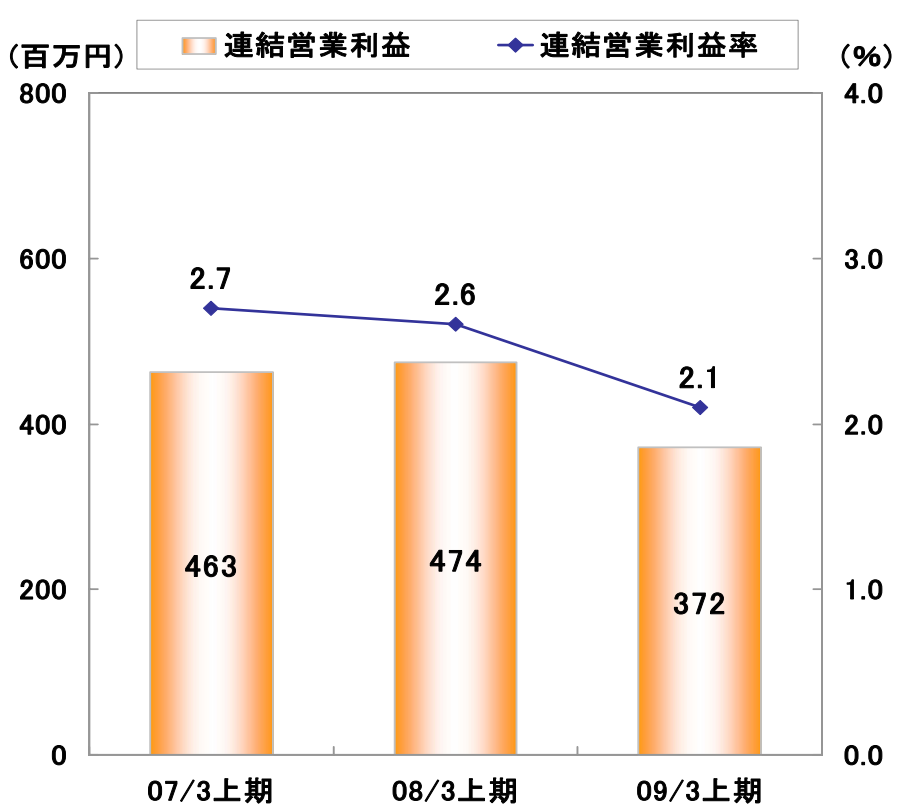
(注)

1. 車両台数: 自車両・リース車両・協力車両の合算数値
2. 倉庫坪数: 自社倉庫・賃借倉庫の合算数値
3. 海外子会社は12月決算



# 連結営業利益とセグメント別状況

貨物自動車運送事業の想定以上の燃料費高騰により営業利益は減益



注)セグメント別営業利益率は内部消去前

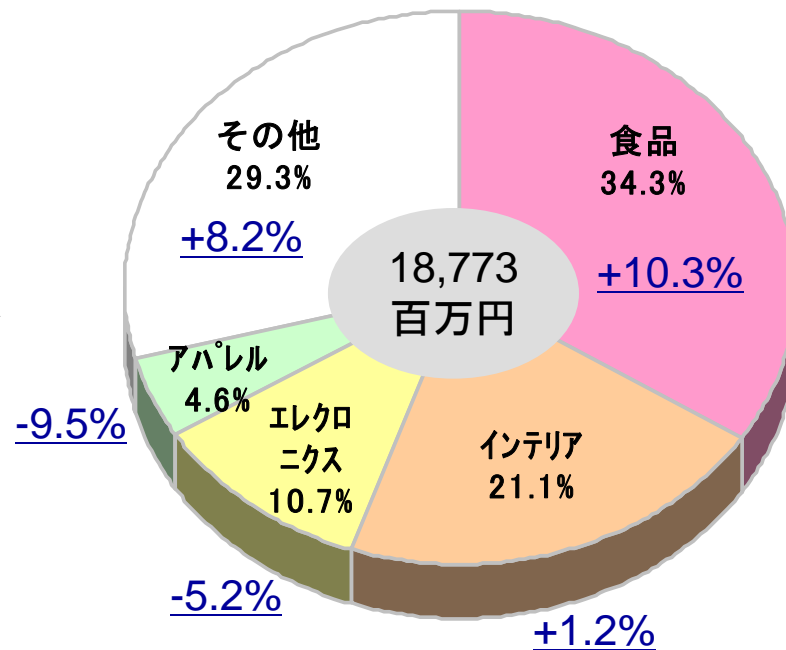
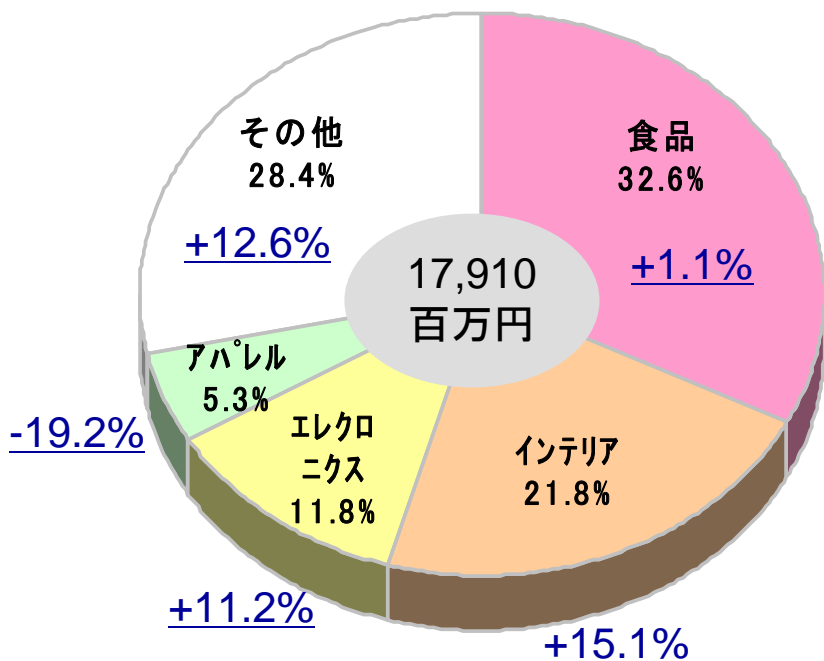


# 取扱い品目別情報

主力取扱い品目の取扱高が続伸  
食品+10.0%、その他+8.2%

<2008年3月期 上期>

<2009年3月期 上期>



(売上高構成比率、前年同期比)

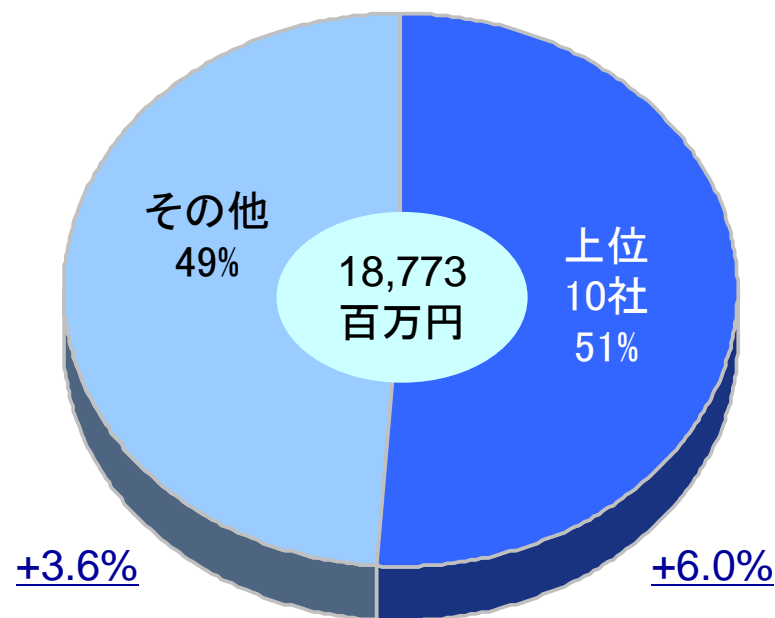
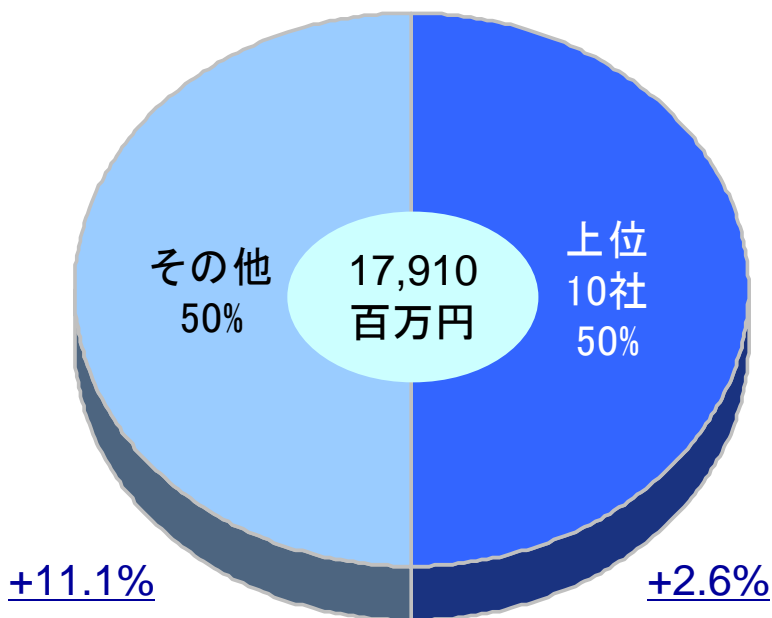


# クライアントの状況

安定した顧客ポートフォリオ  
上位10社が51%を占める

<2008年3月期 上期>

<2009年3月期 上期>



B2B物流をクライアントから一括請負受注

(売上高構成比率と前年同期比)



# 連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科目	07/9末	08/3末	08/9末	増減額 ※
<b>【資産の部】</b>				
流動資産	7,902	8,267	7,901	▲359
固定資産	22,230	22,460	22,984	524
<b>資産の部合計</b>	<b>30,132</b>	<b>30,727</b>	<b>30,886</b>	<b>158</b>
<b>【負債の部】</b>				
流動負債	9,773	10,847	10,513	▲333
固定負債	9,070	8,876	9,528	652
<b>負債の部合計</b>	<b>18,844</b>	<b>19,723</b>	<b>20,041</b>	<b>317</b>
<b>【純資産の部】</b>				
株主資本	10,881	10,759	10,773	14
評価・換算差額等	139	▲31	▲200	▲169
少数株主持分	267	275	271	▲4
<b>純資産の部合計</b>	<b>11,288</b>	<b>11,003</b>	<b>10,844</b>	<b>▲159</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>30,132</b>	<b>30,727</b>	<b>30,886</b>	<b>158</b>
(有利子負債	12,064	12,826	13,356	529

※増減額は、08年9月末比



1.

2009年3月期第2四半期決算の実績

2.

通期の見通しと今後の取組み





# 2009年3月期決算の見通し

注) 利益率の増減は前期比ポイント  
(単位: 百万円、%)

	09/3期(予)		08/3期	
	金額	前期比(%)	金額	前期比(%)
連結営業収益	37,350	+2.9	36,284	+4.9
連結営業利益	990	+15.9	854	-9.6
(同利益率)	2.7	+0.3P	2.4	-0.4P
連結経常利益	750	+9.0	688	-18.2
(同利益率)	2.0	+0.1P	1.9	-0.5P
連結当期純利益	330	+124.6	146	-56.8
(同利益率)	0.9	+0.5P	0.4	-0.6P
連結EPS	24.11	+124.6	10.73	-56.8
配当	8円		8円	

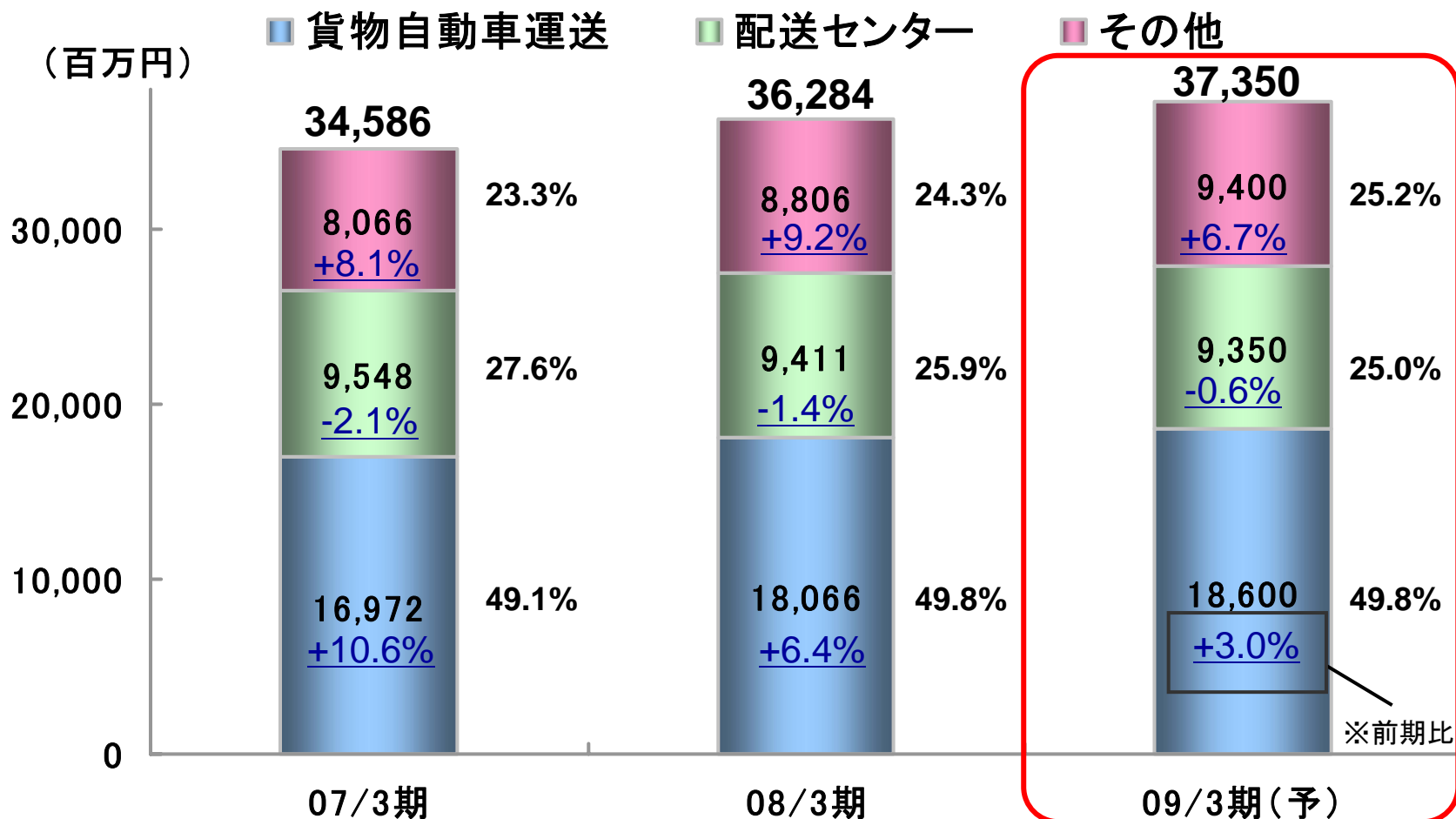
・09/3期前提 海外TTMLレート(月末平均)

台湾: 3.30NT\$, 香港: 12.90HK\$, ベトナム・ラオス: 100.00US\$, 中国: 14.10RMB、タイ: 3.40BATH



# セグメント別営業収益

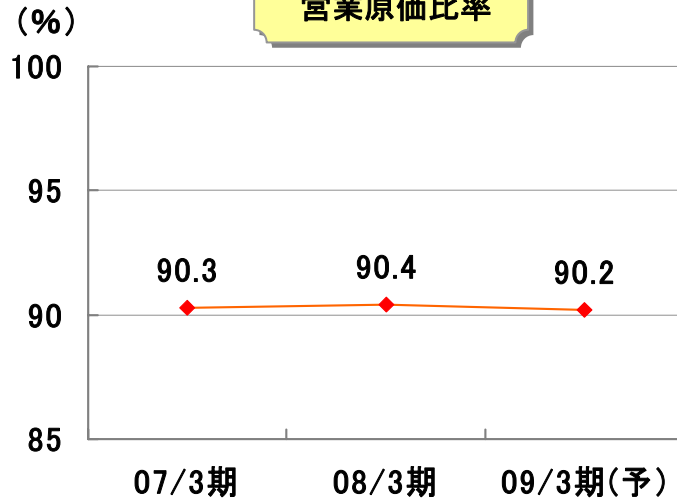
貨物自動車運送事業とその他事業が続伸



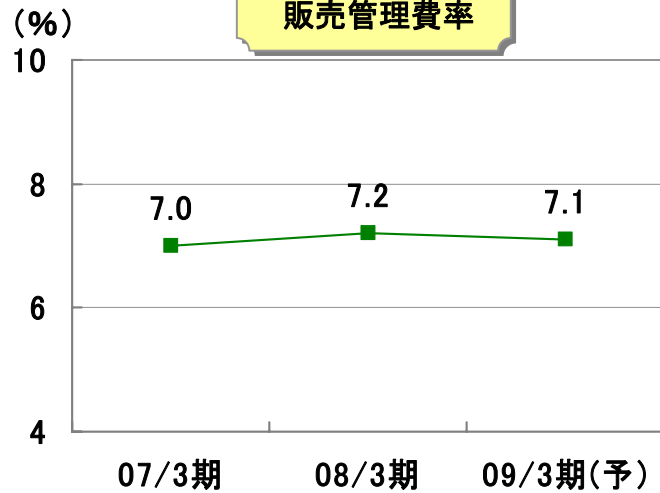


# 営業利益の見通し

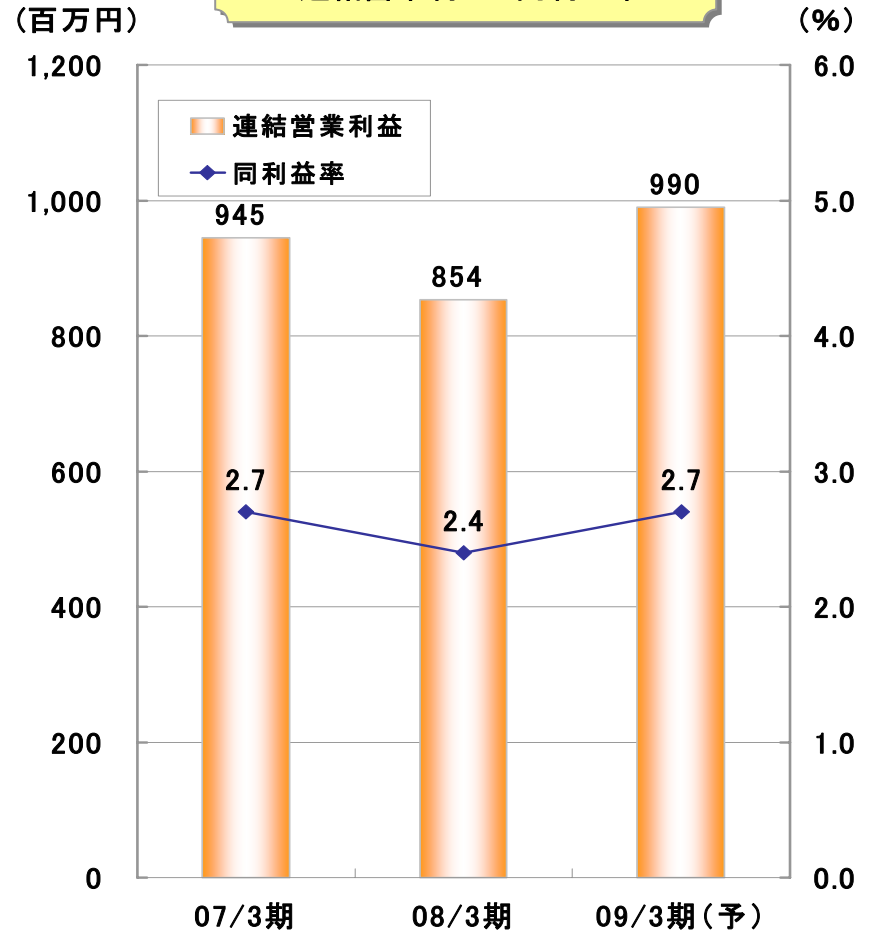
### 営業原価比率



### 販売管理費率



### 連結営業利益と同利益率



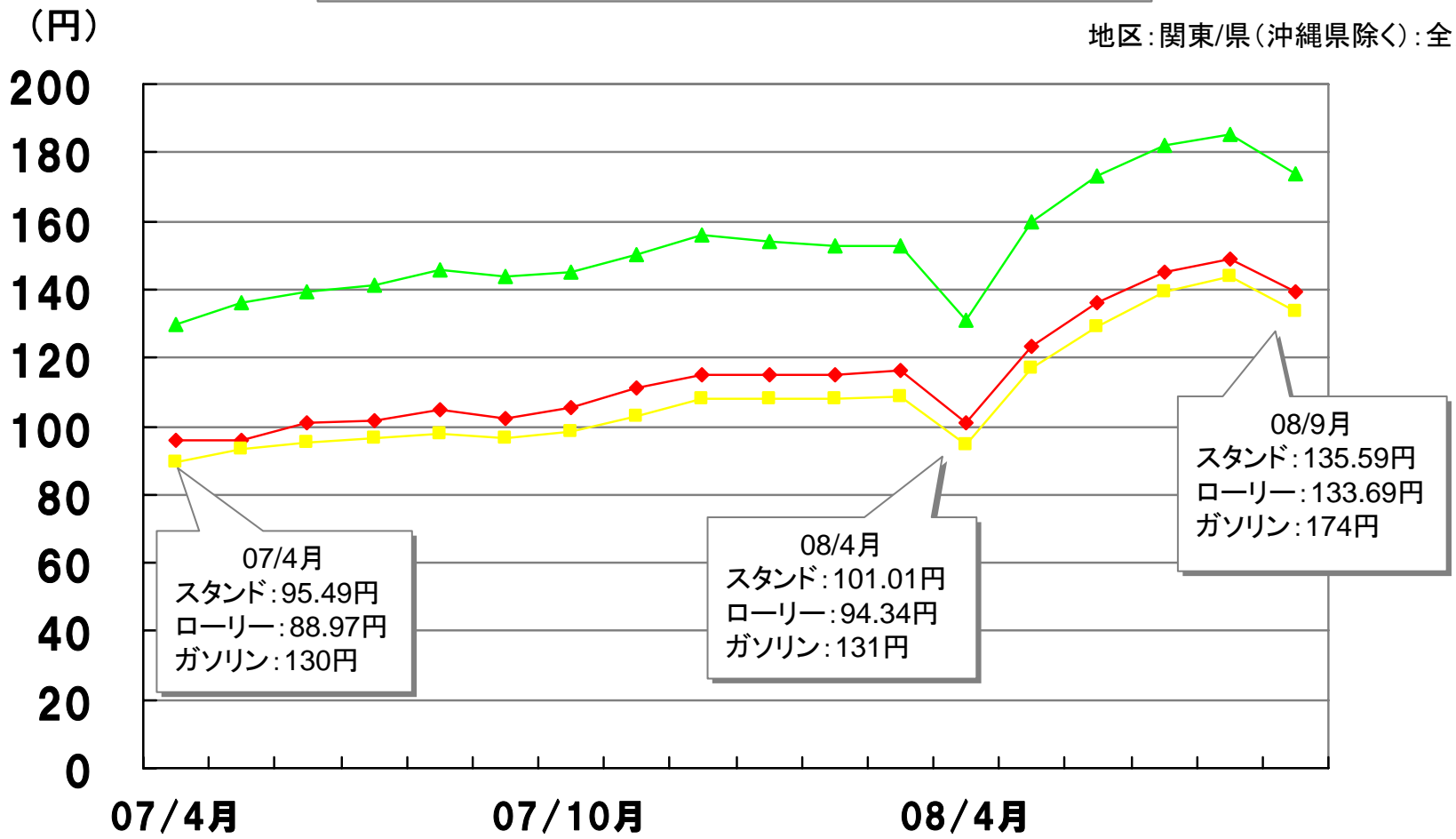


# 軽油価格の動向

07年4月比でスタンド42.0%、ローリー50.3%の単価上昇

◆ スタンド    ■ ローリー    ▲ (参考)ガソリン

地区: 関東/県(沖縄県除く): 全県



出所: 全日本トラック協会、日本エネルギー経済研究所 2008年9月現在



# ロジテムグループの取組み

## サービスの質の向上と収益力のアップ

国内グループ各社の専門性向上

インドシナ半島におけるビジネス拡大

業務の効率化とコストダウンの推進





# 国内グループ各社の専門性向上

## 他社との差別化を推進し、取引の拡大へ

	実施内容	目的・効果など
バルク事業 (粉体輸送)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 阪神ロジテム伊丹営業所(現、西宮浜営業所)・施工引越センターとロジテムトランスポート関西支店を兵庫県西宮市に移転・集約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 運営の効率化</li> <li>✓ 3箇所に分散していた駐車場の集約と給油設備の保有によるコストダウン</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 日本ロジテムの名古屋新倉庫が竣工(9月11日竣工、倉庫面積1,964坪、投資金額13億円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 中部地区のバルク事業の拡大</li> <li>✓ バルク車両は 84台(08/3期)→102台(08/11月現在)に増加</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 愛知県半田市の角谷運送(株)の全株式を取得(10月1日全株式取得)</li> </ul>	
施工事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 江東区辰巳から同区有明に移転</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 保管面積の増強(715坪→1,870坪)</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 福岡ロジテム(持分法適用)において小売店の配送センターを運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 新規事業としての川下事業への進出</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 日本ロジテムの鶴ヶ島営業所で冷蔵倉庫設備(315坪、投資金額1億15百万円)を増強</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 大手得意先との取引拡大</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 阪神ロジテムが岡山営業所を新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 当社グループ初の中国地方における営業拠点</li> </ul>

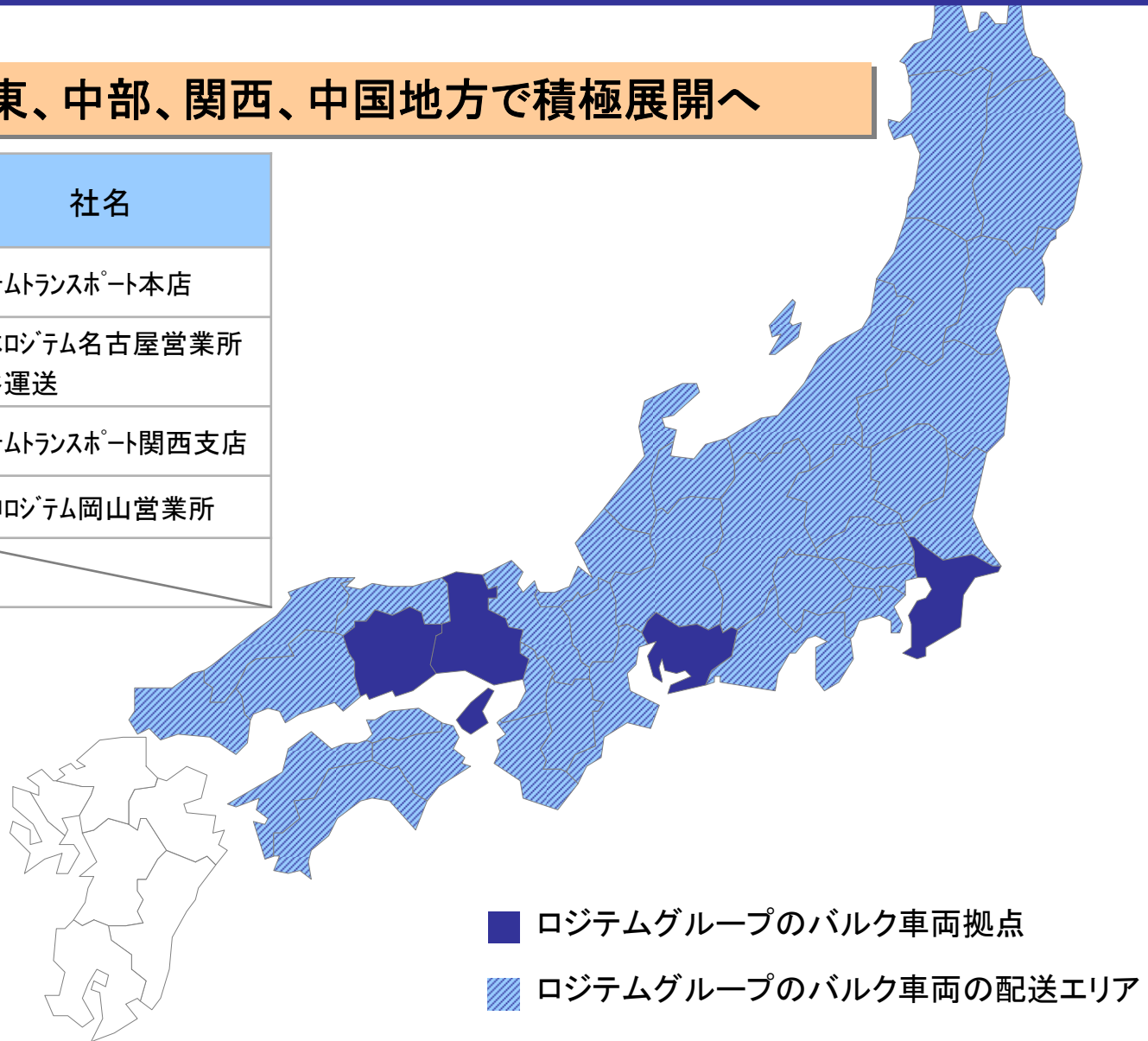


# バルク事業拡大のための布石

関東、中部、関西、中国地方で積極展開へ

	バルク用 特殊車両	社名
関東地区	50台	ロジテムトランスポート本店
中部地区	26台	日本ロジテム名古屋営業所 角谷運送
関西地区	19台	ロジテムトランスポート関西支店
中国地区	7台	阪神ロジテム岡山営業所
合計	102台	

※2008年11月19日現在のデータ





# インドシナ半島におけるビジネス拡大

## 国際陸上輸送から、物流周辺業務にも進出

タイ	LOGITEM THAILAND	<ul style="list-style-type: none"><li>● トランコム(株)の子会社と合弁会社を設立 (ロジテムタイランド41%、(株)シーアンドシー49%、その他10%)</li><li>● 日系メーカーの工場生産工程を受託</li></ul>
	C&C BANGKOK	
ベトナム	LOGITEM VIETNAM No.1	<ul style="list-style-type: none"><li>● 東西回廊を活用したチャーター便の運行を開始</li><li>● 工場内請負(物流)業務を受託</li></ul>
	LOGITEM VIETNAM No.2	
	L&K TRADING	
	LOGITEM VIETNAM	
ラオス	LOGITEM LAOS GLKP	<ul style="list-style-type: none"><li>● 物流企業も利用可能なトラックターミナルの運営</li><li>● 保全倉庫敷地内にラオス税関出張所設置を計画</li></ul>

東西回廊を活用した  
国際陸上輸送の確立





# インドシナ半島における陸上輸送網の構築

内外の物流企業で初めて、東西回廊で定期トラック輸送

## アジアンハイウェイ東西回廊



輸送日数は海路輸送の4分の1へ短縮



## ローコストオペレーション活動の推進

ERPパッケージ“LSYS”の本格稼動(08年6月～)による日々管理の徹底

- (1) サービスの品質・管理体制の強化
- (2) 営業活動の効率化

## 業務改善による品質向上

小集団活動「ACT256」の導入(08年4月～)による現場の活性化

- 5～10名のチームを組み、数値目標を定めて品質向上、効率化の推進
- ※Action (行動), Challenge (挑戦), Team (集団)



# 日本一信頼される企業グループを目指す

保管、荷役、流通加工、情報システム、3PLへと進化するロジスティクス業界





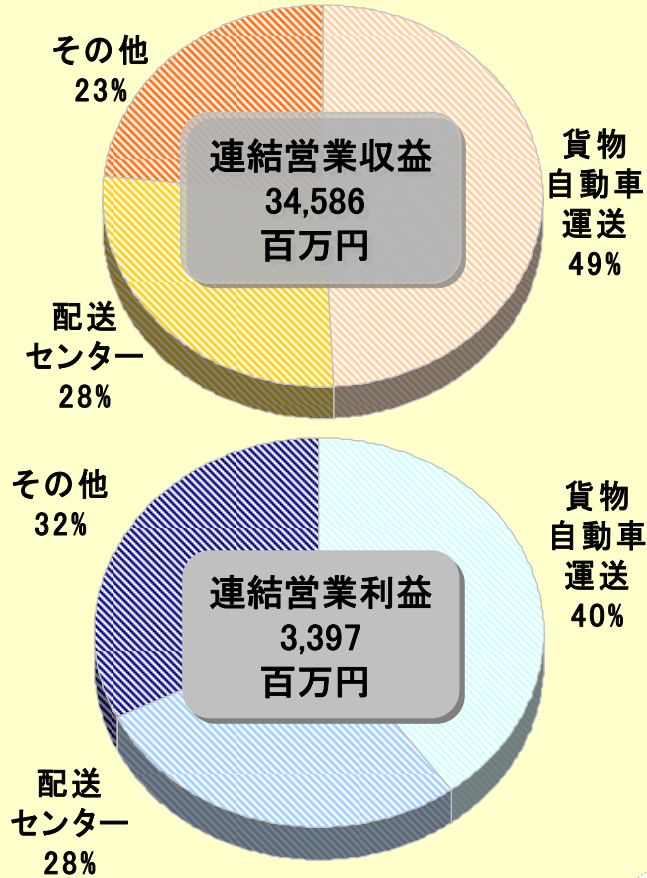
# ご参考:トピックス(4月~10月)

内 容	
4月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 社団法人日本ロジスティクスシステム協会主催の全日本物流改善事例大会に3年連続参加</li><li>● グループ社員全員参加による品質向上と業務の効率化を目的に小集団活動「ACT256」をスタート</li></ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 当社グループの推進する「日々管理機能」を備えたLSYS(ERPパッケージ)を本稼稼動</li><li>● 国土交通省に運賃サーチャージ制届出、荷主企業への理解をもらうための活動を進める</li></ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 協力会社を含めた運送品質の向上を図ることを目的に協力社交歓会を開催(「ドライバーズマナーブック」を作成し、配布)</li><li>● 東京都トラック協会主催のドライバーコンテスト(大型部門)において当社社員が初めて3位に入賞</li></ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 日本ロジテム鶴ヶ島営業所(埼玉県)において冷蔵倉庫(315坪)設備を増強(投資金額1億1500万円)</li><li>● ロジテムグループの従業員が2,970名に(参考:2008.6月末現在2,883名)</li></ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"><li>● ロジテムインターナショナルにおいて関西地区の通関業強化を図るため、神戸事業所を新設</li><li>● 社団法人日本物流団体連合会認定の「第6回モーダルシフト取り組み優良事業者」に選出(3年連続4回目)</li></ul>

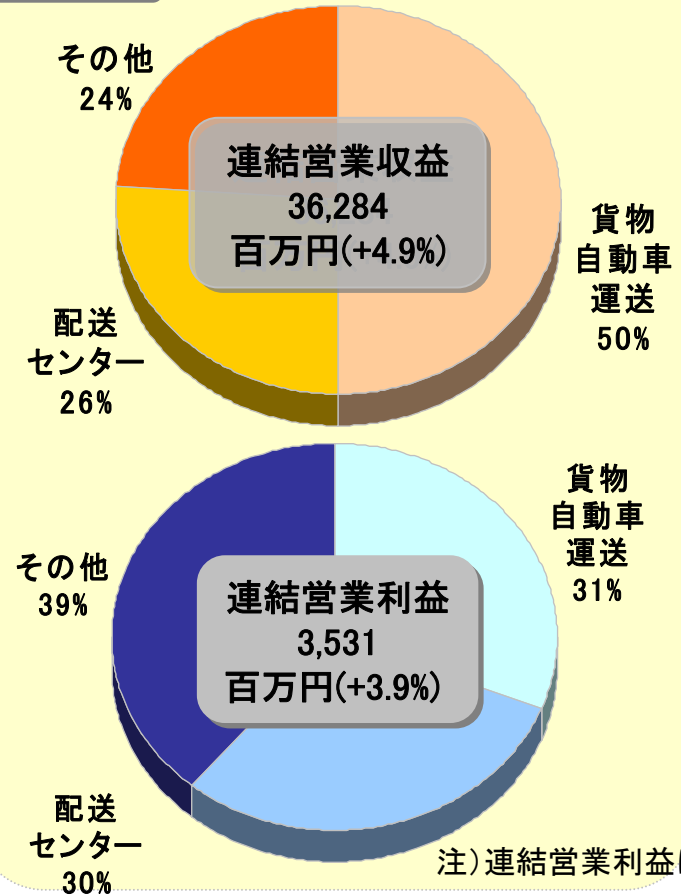


# 【ご参考】ロジテムグループの収益構造

07/3期



08/3期



貨物自動車運送事業

一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業

配送センター事業

倉庫業、流通代行業

その他事業

業務請負事業、人材派遣事業、旅客自動車運送事業、不動産事業、施工事業



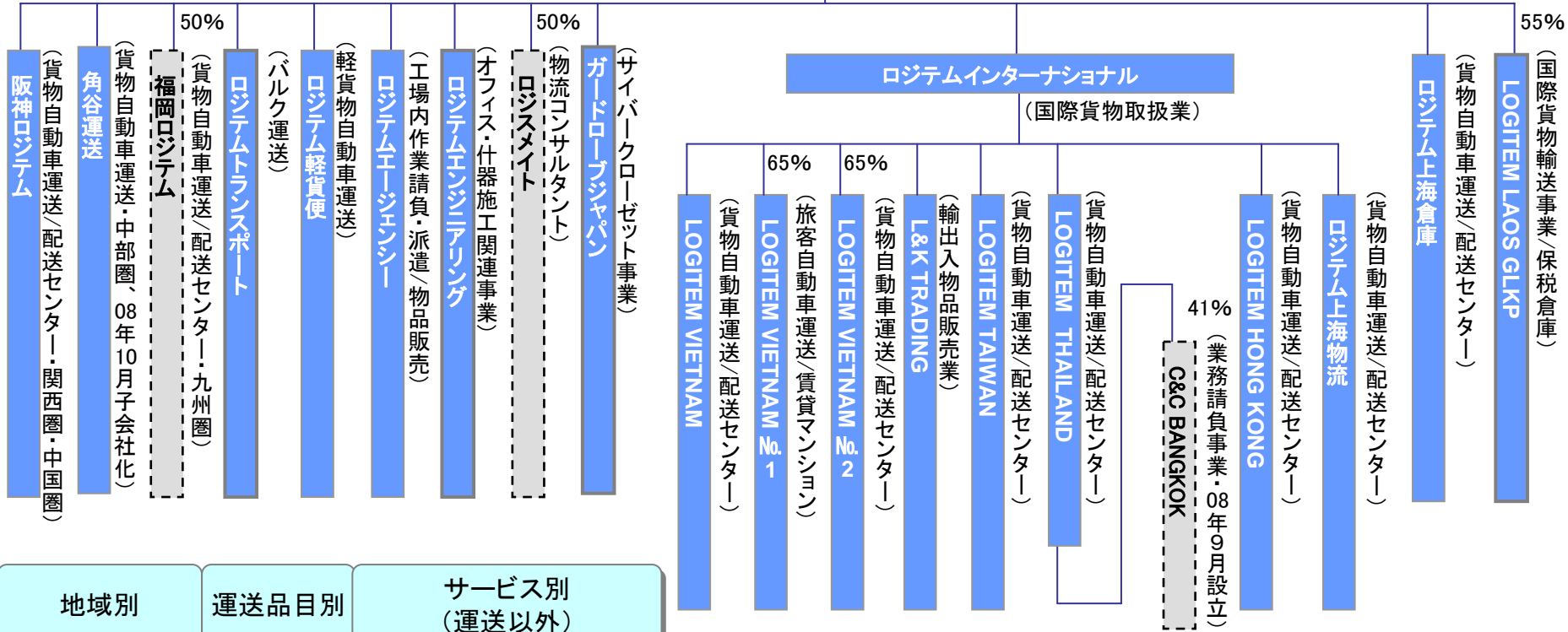
# 【ご参考】ロジテムグループ(08年11月19日時点)

## 地域・事業体別に国内・海外に21社のグループ会社

連結子会社  
持分法適用会社

### 日本ロジテム

(貨物自動車運送/配送センター・関東圏・中部圏)



地域別	運送品目別	サービス別 (運送以外)								
法人	個人		ベトナム	台湾	タイ	香港	中国	ラオス		
国内			海外							



# 【ご参考】海外ビジネス

海外事業	1980年代	1990年代	2000年代	海外進出 20年	事業内容
台湾		LOGITEM TAIWAN			貨物自動車運送配送センター他
中国		LOGITEM HONG KONG			貨物自動車運送配送センター他
			LOGITEM SHANGHAI		貨物自動車運送配送センター他
			LOGITEM SHANGHAI WAREHOUSE		配送センター
タイ		LOGITEM THAILAND			貨物自動車運送配送センター他
			C&C BANGKOK		業務請負
ベトナム		LOGITEM VIETNAM No.1			旅客自動車運送
		LOGITEM VIETNAM No.2			貨物自動車運送配送センター他
			L&K TRADING		物品販売
			LOGITEM VIETNAM		貨物自動車運送配送センター他
ラオス			LOGITEM LAOS GLKP		貨物自動車運送配送センター他



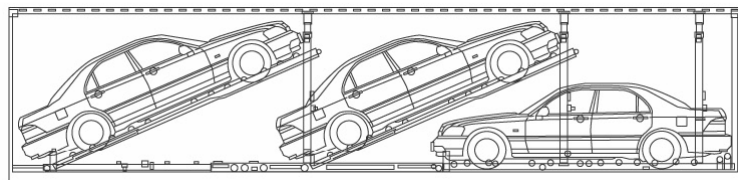
# 【ご参考】世界初、コンテナによる「自動車梱包物流」

## ■アジア地域での旺盛な完成車輸送需要に対応

- 工場から直接輸送・ダメージ率低減と輸送コスト削減
- 小ロット・多品種輸送を実現

## ■インドシナ半島6カ国（ベトナム・タイ・マレーシア・ラオス・カンボジア・ミャンマー）で独占販売権を取得

Mタイプ



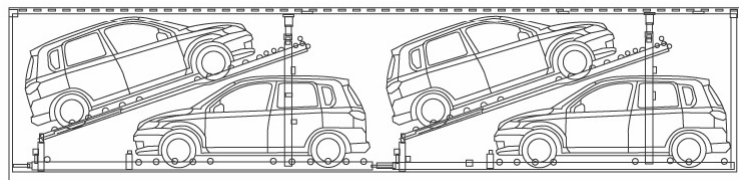
①



②



Sタイプ



③



④



⑤







# 【ご参考】環境保全活動の取り組み

## 「人と環境にやさしい物流」の推進

### 「モーダルシフト取組み優良事業者」に選出 (社団法人日本物流団体連合会認定)

- 長距離トラック輸送から鉄道コンテナ輸送  
(31ftコンテナ等)への積極的な提案

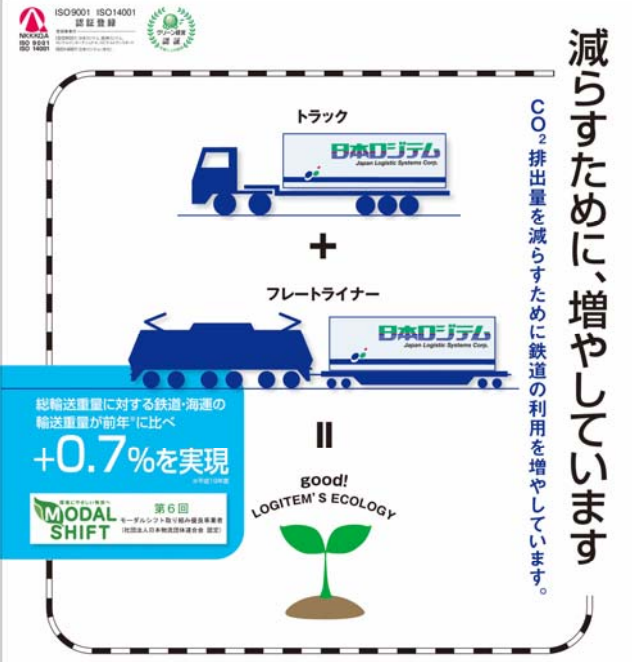
### 「グリーン経営認証」の取得 (国土交通省推奨)

- 全営業所で廃棄物の削減、電力・紙の使用量減少を推進
- ISO14001認証は、本社で取得済み

環境にやさしい物流へ



第6回  
モーダルシフト取組み優良事業者  
(社団法人日本物流団体連合会 認定)

減らすために、増やしています  
CO<sub>2</sub>排出量を減らすために鉄道の利用を増やしています。

トラック  
+  
フレートライナー  
||  
good!  
LOGITEM'S ECOLOGY


総輸送重量に対する鉄道・海運の輸送重量が「前年」に比べ  
**+0.7%を実現**

MODAL SHIFT 第6回  
社団法人日本物流団体連合会 認定

空気を汚さない輸送を目指して 日本ロジテムの環境活動

フレートライナーの先駆者  
日本ロジテムは早くからモーダルシフトの考えを取り入れ、交通渋滞、環境汚染などの削減に努めてきました。特に、鉄道の大量輸送力や高効率性、トラックの機動力を結合したフレートライナーシステムではリーダー的な役割を果たしてきました。

天然ガス自動車の導入  
天然ガスを高圧で圧縮して燃料とすることでCO<sub>2</sub>の排出量をガソリン車に比べて2~3割少なくできます。また、ディーゼル車に比べてNOxの排出量を大幅に削減されます。



日本ロジテム



- 本資料に記載されております当社の将来の業績に関わる見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が独自に予測したものであり、リスクや不確定な要素を含んでおります。従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。
- 当社の内部要因や、当社を取り巻く事業環境の変化等の外部要因が直接または間接的に当社の業績に影響を与え、本資料に記載した見通しが変わる可能性があることをご承知おき願います。